

鳥獣被害防止総合支援事業、鳥獣被害防止都道府県活動支援事業(都道府県広域捕獲活動支援事業)鳥獣被害防止緊急捕獲活動支援事業、シカ特別対策等事業、鳥獣被害防止対策促進支援事業(広域柵等鳥獣被害防止施設整備事業)の再評価報告(令和2年度～令和4年度報告)

4 各事業実施地区における被害防止計画の達成状況

事業実施主 体名 (協議会名)	対象 地域	実施 年度	対象 鳥獣	事業内容	事業量	管理主体	供用 開始	利用率・ 稼働率	事業効果	被害防止計画の目標と実績						事業実施主体の評価	第三者の意見	
										被害金額(千円)			被害面積(a)					
										目標値	実績値	達成率	目標値	実績値	達成率			
御殿場市鳥 獣被害防止 対策協議会	御殿場市	令和2年度 ～令和4年 度	ニホンジカ イノシシ ハクビシン アナグマ アライグマ タヌキ	推進事業	(R2) 以下を整備 ・くくりわな 10基 ・くくりわな製作用資材 100基 ・狩猟用風発信機30台 ・センサーカメラ3台 ・小型電動ワインチ3台 (R3) 以下を整備 ・くくりわな 25基 ・ドッグマーカ－親機 5台 ・ドッグマーカ－子機 3台 ・動物捕獲網 2本 (R4) 以下を整備 ・小型獣用箱わな 20基 ・動物捕獲用グローブ 5双 ・大型獣用箱わな 2基 ・くくりわな 18基 農家に対する鳥獣被害対策のための講習会 開催	御殿場市鳥 獣被害防止 対策協議会	—	—	農作物被害の多くは人 家に近い農地で発生して いるため、銃による捕獲 が困難だったが、わなを 整備したことで農地周辺 での捕獲活動が強化さ れ、直接的に被害防止に つながる捕獲活動が実施 できるようになった。 また、埋設穴の設置や 狩猟用風発信機等の整 備により、捕獲従事者の 負担軽減につながった。 あわせて、鳥獣被害対策 のための講習会の開催に より、鳥獣被害を未然に 防ぐための取組みが行わ れることが期待される。	3,121	3,786	-91%	357	402	-7%	●令和5年度の事業内容 (推進事業) ・くくりわな 45基の購入 ・電気止刺機 3本の購入 ・電気止刺器(小動物箱わ な用) 4本の購入 (緊急捕獲活動支援事業) ・イノシシ成獣66頭 ・イノシシ幼獣1頭 ・シカ成獣583頭 ・ハクビシン14頭 ・アナグマ10頭 ・アライグマ13頭 ・タヌキ17頭 有害鳥獣の生息数、生息範囲が拡大 しており、捕獲や防除が一定の効果 をあげながらも、広範囲にわたり発 生する被害を完全に防ぐことができ ず、被害防止計画の目標が達成でき なかった。 また、神山地区、二子地区ともに電 気柵の設置をした箇所は、鳥獣の被 害が激減したが、隣接する他の農地 が被害を受けることが課題となってい る。ほかに、電気柵設置後の維持 管理にも課題が残る。 今後は、「侵入防止柵設置支援」、 「捕獲圧の強化」等の支援を継続しな がら、「鳥獣を寄せ付けない環境づく り」を推進していく。そのために、御 殿場市鳥獣被害対策実施隊員による地 域住民への有害鳥獣の防除対策に ついての指導助言など、予防に重点 をおいた対策を強化していく。	柵の設置や捕獲にも取り組ま れておりワナや狩猟に係わる 事業を重点的実施されている が、農地周辺で加害動物の捕 獲を実施するとより効果的 であると考え、猟友会と連携を 密にとり被害地での捕獲が 進むことを期待する。また集落 の中のエサ資源を減らし、鳥 獣を寄せ付けないようにする ことも重要であるため、近隣住 民へ更なる意識啓発をを期待 したい。(静岡県農林技術研 究所 森林・林業研究センター 上席研究員 神谷健太)	
				整備事業	(R2) 侵入防止柵整備 電気柵5段 900m 整備地区 御殿場市神山地区 (R4) 侵入防止柵整備 電気柵5段 1,522m 整備地区 御殿場市二子かじか沢地区		令和3年2月24日	—										二子地区、神山地区とも に電気柵の設置をした箇 所は鳥獣の被害が激減し た。
				緊急捕獲活 動支援事業	(R2) イノシシ成獣161頭 イノシシ幼獣3頭 シカ成獣637頭 ハクビシン23頭 (R3) イノシシ成獣103頭 イノシシ幼獣1頭 シカ成獣595頭 シカ幼獣3頭 ハクビシン11頭 アナグマ18頭 アライグマ9頭 タヌキ10頭 (R4) イノシシ成獣60頭 イノシシ幼獣2頭 シカ成獣671頭 シカ幼獣1頭 ハクビシン10頭 アナグマ21頭 アライグマ7頭 タヌキ19頭	—	—	—										捕獲圧の強化に寄与し た。

注1:被害金額及び被害面積の目標値については対象鳥獣及び目標値を記し、これに合わせて他の欄も記載する。
2:都道府県が事業実施主体となる鳥獣被害防止都道府県活動支援事業を実施した場合、その事業内容等も記載すること。
3:事業効果は記載例を参考とし、獣種等ごとに事業実施前と事業実施後の定量的な比較ができるよう時間軸を明確に記載の上、その効果を詳細に記載すること。整備事業を行った場合、捕獲効率の向上にどのように寄与したかも必ず記載すること。
4:「事業実施主体の評価」の欄には、その効果に対する考察や経営状況も詳細に記載すること。
5:鳥獣被害防止施設の整備を行った場合、侵入防止柵設置後のほ場ごとの鳥獣被害の状況、侵入防止柵の設置及び維持管理の状況について、地区名、侵入防止柵の種類・設置距離、事業費、国費、被害金額、被害面積、被害量、被害が生じた場合の要因と対応策、設置に係る指導内容、維持管理方法、維持管理状況、都道府県における点検・指導状況等を様式に具体的に記載し、添付すること。

別記様式第8号関係様式

鳥獣被害防止施設等設置後の被害状況等について

事業実施主体 名	市町村名	地区名	竣工年月日	侵入防止柵の種類・設 置距離	事業費(円)	国費(円)	被害金額(円) 被害面積(m ²) 被害量(kg)	被害が生じた場 合の要因と事業 実施主体等が 講じた対応策	事業実施主体 等が講じた設置 にかかる指導内 容	事業実施主体 等が行っている 維持管理方法	事業実施主体 等における維持 管理状況	都道府県におけ る点検・指導状況	その他
御殿場市鳥 獣被害防止 対策協議会	御殿場市	御殿場市 神山地区	令和3年2月24日	イノシシ、ニホンジカ 用電気柵5段 900m	490,292	490,292	設置後被害な し		施工開始日 に納入業者 に施工方法 の説明・指 導を依頼	神山地区構 成員による 現地での目 視での確認	維持管理等 に係る協定 に基づき、 全て適切に 管理されて いる		
御殿場市鳥 獣被害防止 対策協議会	御殿場市	御殿場市 二子かじ か沢地区	令和5年3月31日	イノシシ、ニホンジカ 用電気柵5段 1,522m	935,000	935,000	設置後被害な し		アースの埋 設処理 点検確認作 業の実施 施行場所近 隣での罠設 置等	二子かじか 沢1地区構 成員による 現地での目 視での確認	鳥獣被害防 止施設(電 気柵一式) の維持管理 等に係る協 定書に基づ き、全て適 切に管理さ れている		(事業費内訳) 国R4当初 417,758円 国R3繰越 517,242円